



発行 東京片貝会
発行責任者 藤塚悟・事務局 小宮善興
〒213-0035 川崎市高津区向ヶ丘115-8
電話 044-866-0189

東京片貝会
第52回総会御案内

皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
東日本震災から二ヶ月が過ぎ、ようやく落ち着き
が出てきたように思います。

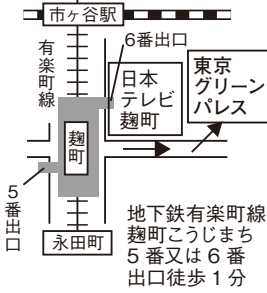
第52回総会を左記の通り開催いたします。
同級生、お友達を誘い合って、多数ご参加いただき
ますよう御案内申し上げます。

記

日時 平成23年6月26日(日)
午後一時(正午より受付)
会場 東京グリーンパレス
千代田区二番町二番地

会費 七、〇〇〇円
03・5210・4600

お願い 返信は6月12日(日)
までをお願いします。



会長、阿部、佐藤祐一歴代会
長と多数の役員及び多くの同
級生、更に緑友会を代表して
片貝より安達良一さんが参列
されました。会から生花を献
じ哀悼の意を表しました。心
からご冥福をお祈り致しま
す。 合掌 阿部修次

会の動き

理事会 11/14
於・新潟県人会館 25名

・活動報告・進め方
・総会反省
・新年会打合せ

理事会 12/19
於・新潟県人会館 18名

・会報発送 約八百部
・新年会打ち合わせ

新年祝賀会 1/30
於・東京グリーンパレス

出席 総勢88名(会員84名
片貝3名、来賓1名)

【東日本大震災 3/11】

黒崎正氏ご葬儀 3/25・26
於・町屋葬儀場
藤塚会長、阿部元会長、

佐藤前会長、会員、同級生
多数参列

じよんのび旅行 3/26
東日本大震災発生の中

中止
理事会 4/24
於・新潟県人会館 21名

・新年会反省
・総会打ち合わせ

川上東陽片貝町協議会会長
労働会 4/29
於・JAGグリーンパーク

藤塚会長が出席し感謝状を
贈呈した。阿部元会長も参
加された。

片貝町協議会人事

片貝町協議会総会にて、会
長、副会長の改選があり、5
期10年も務められた川上東陽
さん(鴻巣)の後を受け、会
長に大塚浩一さん(一ノ町)
が選出された。川上前会長に
は東京片貝会50周年記念に当
たつて片貝からのご寄付の取
りまとめを初め、会の活動に
大変応援を頂きました。

今年豪雪

12月15日から積雪が始ま
り、1月27日には豪雪対策本
部が設置され、災害救助法の
適用となる。2月1日2m50
cmに達した。2日には池津で
も事務所倉庫が雪の重みで倒
壊。市内で雪降ろしの事故が
続出した。3月24日でもまだ82
cm残っていた。

3・11東日本大震災!

3月11日14時46分に発生し
たM9の東北地方太平洋沖大
地震は、10Mを超える大津波
を伴い、東日本の太平洋岸に
甚大な被害をもたらした。さ
らに福島第一原発で4基もの
原子炉が制御不能となり、レ
ベル7という途方も無く深刻
な放射能被害を生じさせた。
被害の大きさは日本史上最悪
であり、津波の恐ろしさはテ
レビ放送でも目を背けるほ
ど。

13日にも中越で地震があっ
たが、片貝中学校では配水管
の水もれが見つかった程度で
大きな被害はなかった。
小千谷市は素早く避難民を
受け入れる一般家庭を募集
し、2千人を超える受け入れ
態勢を整えた。
片貝に最初に身を寄せた数
名も数日で身寄りのある関西

会報への広告について

会の運営費逼迫対応策の一
環として、四月二十四日の理
事会で、会報への有料広告の
掲載が検討されました。
案は、一段の1/4行単位
で、一単位三千円です。皆様
のご理解が頂ければ次号から
試行したいと思っています。
宜しく願います。



元氣な笑顔で 新年会 開催

平成23年1月30日
東京グリーンパレス



平成23年新年会は、故郷が大雪に見舞われ大変な中、申し訳ないような晴天に恵まれ会員84名と片貝から友田明石様、名塚孝一様、本田正憲様、会報印刷の小山印刷社長黒崎雅仁様の参加を頂き総勢88名で盛大に挙行された。

小宮事務局長の開会の辞で始まり、藤塚悟会長は「本日は大勢の会員の元氣なお顔を見るのが出来て嬉しい、今後とも会員皆さん喜んで頂ける様な会の運営を役員一同頑張っていく予定です」と挨拶された。内藤富美子母校を励ます会会長から、第28回教育講

演会講師藤塚伸雄氏の(48卒)紹介、「卒業生による講話はお互いに勇気を貰えるので今後とも皆様のご協力・ご理解をお願いしたい」と報告。新理事の紹介が続いた。

来賓の友田様から片貝の積雪状況、本田様からは映画おにちゃんの花火DVD発売とお米を沢山食べてほしいと話し、名塚会長からは伝統芸能保存会20周年記念のご報告を頂いた。

懇親会は大塚順一氏(22卒)による乾杯の音頭で始まった。お酒も入り盛り上がった。お酒も入り盛り上がったところで福笑い抽選会、景品は片貝から提供いただいた日本酒・花火のカレンダー・こしひかり・など多数、お酒とお米は当選者が決まるたびに大歓声が上がった。

抽選会の後、忍足良子さん(22卒)後藤美恵子さん(31卒)お二人から素晴らしい日本舞踊を披露頂いた。続いてカラオケ大会、大勢の方が自慢の喉で大競演、宴はそのまま有志による「ああ上野駅」の大合唱。
最後は恒例の「木遣り」、

今回は寺町明美さん(37卒)の流暢なアナウンス入り、まるで片貝祭りのお立ち台で歌っているような雰囲気全員大感激。昨年還暦を迎えられた十九仲会の小野塚和夫氏の万歳三唱、安達弘(33卒)副会長の閉会の辞で楽しい新年会はお開きとなった。



【会員出席者】(敬称略)

(昭和13〜20卒) 黒崎音吉、佐藤ヨシ、阿部源一、中川克子、佐藤昭六、小宮幸雄、山口光雄、中島ヨシ、西山和子、江澤キヨ、石井ユリ、星シズ

(昭和21〜30卒) 阿部修次、安達弘男、吉原三代治、黒崎晴郎、清水好男、安達和三、高野賢、神林勝夫、佐藤安治、浅田義男、大塚順一、忍足良子、中村恵美子、石上俊夫、小宮秀雄、佐藤祐一、藤塚浩治、吉原靖子、松岡規子、黒崎勝、吉原宏、本田正弘、鯉島昭雄、木下伸、宮下愛子、松本キイ、安達弘之

(昭和31〜40卒) 後藤恵美子、黒瀬良子、小野塚清、藤塚悟、大塚國夫、小宮善興、芝満雄、大矢佐知子、平石和子、平澤和子、重原文明、諸我時夫、安達弘、神林省三、井上知子、芝文夫、高波国男、五十嵐哲郎、本田秀幸、松井京子、寺町明美、阿部武、小野塚和夫、芝 強、坂牧正、本田利美、藤塚栄三、佐藤正志、相崎俊夫

(昭和41卒) 安達徹、安達仁、小林和弘、安達亮一、安達裕子、内藤富美子、藤塚伸雄、徳永隆弘、安達智子、徳永雅史、堀井ひとみ、佐藤潤、吉田貴裕

(二)来賓出席 (敬称略)
友田明石(丁A越後おじや組合長)、名塚孝一(伝統芸能保存会会長)、本田正憲(商工振興会会長)、黒崎雅仁(小山印刷)

【東京片貝会への「寄付」】

左記の方々から東京片貝会へ「寄付」を頂きました。厚く御礼申し上げます。
H22/11/1〜H23/3/31 (敬称略、順不同)
友田明石(丁A越後おじや)、名塚孝一(伝統芸能保存会)、黒崎雅仁(小山印刷)、中島ヨシ(19)、阿部修次(21)、大塚順一(22)、藤塚悟(31)、安達弘(33)

会員短信

庄司とう(昭19卒) 会報いただきありがとうございます。片貝の様子が思い出され懐かしくなります。吉原榮一(昭22卒) 御盛会期待しております。同郷の皆様方の融和と絆の益々の発展を

熊谷満里子(昭31卒) 会報読ませていただきました。(初めて)「お兄ちゃんの花火」見ました。感動しました。(3回も)

新澤須美(昭34卒) 十月六日同級生五人で日比谷で「お兄ちゃんの花火」を観ました。映画の中の花火はとてきれいでした。

工藤イツ(昭35卒) お世話様です。身内に重病人が出まして介護を行っております。

上田益美(昭19卒) いつもお手紙ありがとうございます。片貝のニュース、楽しく拝読しております。映画「お兄ちゃんの花火」見ました。

西沢 薫(昭41卒) 会報、楽しく読みました。新年会は他の会と重なり参加出来ません。七月の会には参加します。

山田富子(昭30卒) 老父母の看護の為欠席します。皆様のご多幸をお祈りしております。役員の方々感謝しております。

氣田登美(昭19卒) 最近足腰が弱り出席できず。会報を楽しみに懐かしく読ませてもらいました。役員の皆様のご苦勞に感謝。益々の発展をお祈りします。

渡辺由紀子(昭49卒) いやいよ50才を迎える年となり、今まで元氣に働き続けられたことに感謝です。

浅田鐵二(昭5卒) 何時もお世話様です。老齡の為歩行困難にて欠席致します。皆様によりしくお伝え下さい。

平澤和子(昭32卒) いつもありがとうございます。久しぶりに出席させて頂きました。

浅田正行(昭47卒) テニスと居合いに夢中です。今年こそ一回戦突破と昇級です。

母校を励ます会・報告

いつもご支援、ありがとうございます

図書寄贈のお礼を頂いて

内藤富美子

図書寄贈のお礼を頂いて毎年、児童、生徒の皆さんから嬉しいおたよりを頂いております。その中でも「本を読みます。その中でも「本を読むことが好きになりました。」という感想が一番多く見られました。喜ばしいことです。

小学校では、昨年度秋の校内読書旬間中、「親子読書大作戦」と称して家庭でも読書と呼びかける活動が行われました。親は子供の読む本に関心をもち、子供は本のおもしろさを親に話したりとわずかな時間でも親子のふれあいができたそうです。

中学校では図書委員会により全校生徒からアンケートをとり、幅広い種類の本を購入されたそうです。朝読書、昼休み等本に親しみ、図書館の利用者数も増えているようです。

小・中学校図書館担当の先生方は、子供と共に読書推進活動にご尽力されておられます。心豊かな子に育つように願っています。

第29回 教育講演会 講師(内定) お知らせ

講師 相崎 勇氏 みつわ会演題 「私が看護士の道を選んだ理由」

略歴 片貝中学校第30回卒業生 長岡大手高校、新潟大学医療短期大学 看護科卒業

現職 新潟大学医歯学総合病院看護士 院看護士

講演概要 私の中学校時代の話から、なにゆえに現在の仕事を運び、今も続けているか。医療関係や病気の話を含めながらお話をしたいと思います。

【母校を励ます会基金】

【協力者名】

(敬称略・順不同) (H22・11・1~13・31)

【協力・感謝いたします】

(昭和25年卒) 日下部政子、小林栄三、芋川とし、丸山春、黒崎音吉、佐藤ヨシ、阿部源一、太刀川三郎、本田ユキ、中川克子、松下利夫、浅田栄三、庄司とう、江澤キヨ、小宮幸雄、佐藤昭六、星シズ、山口光雄

(昭和21~30年卒) 高野賢安達和三、安達弘男、阿部修次、神林勝夫、黒崎晴郎、佐藤安治、吉原三代治、黒崎正山本文子、友田善智、吉原栄一、忍尼良子、中村恵美子、山口弘、石上俊夫、関文子、藤塚文顯、石橋行夫、吉原靖子、佐藤祐一、藤塚浩治、松岡規子、久賀友作、小松原美枝、矢尾板文江、相内テル、吉原武夫、黒崎勝、吉原宏、野崎真知子、吉井均、小宮信雄、木下伸、安達隆、松本キイ、鯉島昭雄、宮下愛子、安達弘之

(昭和31~40年卒) 安達正明、熊谷満里子、宇野澤誠子、小野塚清、大矢佐知子、高野正巳、平石和子、小林昌子、大塚國夫、小宮善興、芝満雄、藤塚悟、重原文明、小林和子、浅田達夫、平澤和子、諸我時夫、安達弘、五十嵐哲郎、芝文夫、工藤イツ、高波国男、太刀川三雄、小宮三郎、木村隆、高橋則夫、寺町明美、吉原敏明、本田秀幸、松井京子、本田利美、堀井潔、阿部武、小野塚和夫、坂牧正、芝強、天野八重子、佐藤正志、相崎俊夫

(昭和41~55年卒) 安達徹、西沢薫、内藤富美子、高野昭人、安達智子、徳永隆浩、徳永雅史、堀井ひとみ、山口昌幸、佐藤潤、吉田貴裕

母校へのご寄付を!

郵便振込み、郵送にてお申込みは事務局まで

今年記念行事の同級会

今年卒業の同級会はチャレンジ(ちようせん)学年、第64(ムシ)回卒業から蝶を連想し、蝶のように強くやさしく世の中に羽ばたく「蝶世会(ちようせいかい)」となりました。(45名)

今年記念行事の同級会

(中学卒業回数)

成人 爽飛会(59回) 55名
33歳 翠心会(48回) 62名
42歳 一心会(38回) 74名
50歳 みつわ会(30回) 87名
還暦 にな会(20回) 115名

理事になつて

関東在住の同級生が数名というクラスもありますが、会では42歳厄年になった同級会から各々理事を推薦いただいております。理事構成は60歳台17名、50歳台10名、そして40歳台が10名となっております。40歳台の理事の皆さんに活躍いただいております。

若手の皆さん、ぜひ参加を

徳永隆浩 さざなみ会 東京片貝会の一員として運営の末席に加わって早や五年近くになる。四十二の厄払いとともに仲間入りしたばかり

で、まだ若造もいところなのだが、藤塚会長はじめ諸先輩に暖かく迎えられつつ活動のお手伝いをしていく。

しかも小生だけではない。このところ麗しき女性陣を含めた四十代の仲間数名も理事会や懇親会に積極的に参加して、新風を吹き込んでいく。こうして総会や新年会では、そんな若手でいっぱいアピールを聞いて、世代を超えての歓声が広がり、いつそあの賑わいぶりをみせている。

ついでには四十代はじめ若手の会員各位にも、誘い合わせて来たる六月の総会に奮ってご参加願うとともに、今後とも皆様のご声援をよろしくお願いしたい。

東京片貝会に入会して 堀井ひとみ 友心会 こんにちは。今回は40代を代表して入会四年目の私から感想をお届けします。

当初42歳厄払いの年度総会への挨拶だけで良いと思つての参加でした。が、不思議です。初対面の方ばかりで世代もバラバラなのに片貝というだけでの安心感!先輩方の片貝への思いを肌で感じた

とたん、この共有の時間を一回でも多く作りたい!東京片貝会存続のお手伝いが出来たら!と思ひ仲間に入れてい

ただきました。40代組はこの思いを共有し伝承していくべき、後輩への呼びかけ、片貝在住者とのより深い交流を盛んに始めたところです。

若輩者ではございますが、あたたかく見守ってください。そしてご指導ください。よろしくお願ひ致します。

同級会通信

陽光会同級会

2月20日(日)、亀戸升本さんで開催、東京十六名、片貝五名、恩師土田先生、永井先生の総勢二十三名。楽しい話は終わらずカラオケへ。

六月に出会ひの会を行います。永遠会 関東同級会を3月21日に予定しておりますが、大震災で中止。10月26日に出会ひの旅を予定しております。

いかがですか

屋形船納涼会

昨年の好評に続き、今年も屋形船納涼会を計画しています。

隅田川の川面からのスカイツリー、お台場など素晴らしい風景が待っています。

*八月二十日(土)夕刻

*入船 (千住大橋)

*費用 一万程度

申し込みは、総会、事務局へ

はるかなる・ほ・今

H22年11月より
H23年4月まで

母校近況

■中学校

4月21日現在、ようやくグラウンドの雪も解け、野球部とテニス部が練習しています。校舎脇の桜はまだつぼみの状態です。内山博之教頭が千田中学校校長に転出し岩崎真教頭が糸魚川東中学校から転入しました。

上越・中越中学校女子一年生バレーボール大会2月6日片貝中チームは六人ギリギリの人数で臨んで三試合を勝ち抜き、準決勝で敗れたが3位入賞と大健闘！

県アンサンブルコンテスト管楽七重奏中学校の部金賞税に関する作文

連合会長賞 山口莉々子
市児童生徒科学作品展覧会
観察記録金賞大矢菜々子、
吉原和希

県児童生徒科学研究発表会
東北電力賞 根本美香
新潟県ジュニア美術展覧会
奨励賞 本田雄太郎
新大全国書初大会

特選 安達 諒
準特選 清水澄玲

太刀川至 市川晃司
宮校二記念館全国短歌大会

ジュニア部門 中学生の部
秀逸

「そよ風のふく部屋のなかしヤリシヤリとスイカを食べる

しずかな時間」浅田優希「友だちに貸した本を開いたらお菓子のカスがはさまっていた」米山柚花「泳ぎきり仲間に引きつぐ瞬間が仲間と気持ちい実で毎年作るばーちゃん

の味」太刀川至「コンクール冷めきる私手の中のお守り一つがなければ私」高橋茉莉子
佳作 佐藤葉月 木曾翔太

■小学校

4月6日 新任式・始業式を行いました。6名の新しい先生方を迎えました。伊田勝則教頭が、長岡市立宮内小学校へ転出し大淵英一教頭が、長岡市立十日町小学校から転入しました。

4月7日 入学式を行いました。今年の新1年生は、36人で2学級編成です。全児童数217名 10学級でスタートしました。グラウンドの雪もようやく消えましたが、桜の開花は例年よりは遅いようです。昨日も今日も教室では、ストーブで暖まりながらの勉強です。

勉強です。
市学童相撲大会11月20日
1年女子優勝 藤塚亜子
2年女子準優勝 小林萌華
3年男子3位 宮島水遠
45年女子準優勝 青木玲緒

3位 門倉奈海
5年男子3位 小林翔太
親善スキー大会2月4日
男子リレー第4位 吉井大樹・藤塚祥吾・安達流星・丸山裕紀

新潟大学硬筆コンクール
準特選 5年 吉井慎悟
新潟県硬筆大会
準特選 2年 鈴木ふう
新潟県硬筆書き初め大会
特選 1年 藤塚亜子

県ジュニア美術展覧会
奨励賞2年 横山瑠奈
5年芝迅平・五十嵐高嶺
中越教育美術展覧会
特選 4年 丸山拓実
5年小林大倫・小宮涼花

「第29回食育授業」1月21日
片貝小学校で学校給食記念週間に合わせ県学校栄養士協議会主催で行われた。

・クロスカントリー少年団
片貝クロスカントリースキー部や保護者会が連携して支援を行い、片貝小学校5、6年生を中心に片貝クロスカントリー少年団が発足した。雪を楽しみながら体力づくりを目指している。

町のじけん

・小千谷の選挙結果

谷井市長は昨年11月の選挙で約69%の票を得て信任され2期目当選。
県議会選挙は4月10日、自

民・市長推薦の宮崎悦男さん(市議1期目)が、約61%の票を得て当選した。民主・社民推薦の現職長谷川きよさんは「もう一度頑張っていきたい」とのこと。
市議員選挙は定数減の16議席を18人で競われ4月24日に投票が行われた。片貝からの吉原正幸さん、安達稔さんは無事当選となった。トップ当選の長谷川有里さんは長谷川きよさんの娘さん。

・片貝にもタイガーマスク
「この世の悪徳に立ち向かっていけるような、正義感を持った子供達を育成する一助になればと思います。少しばかりをお送りします。平成の大塩平八郎」と片貝小学校に六万円、中学校に四万円が届けられ、教育に有効活用されるとのこと。

・二年参りとサイの神
浅原神社の二年詣りは約3千8百人が参拝し、恒例の花火が百八発打ち上げられた。サイの神 9日浅原神社境内で約1500人が参加して開催された。午前中 モック

ラモチ、おんまいど、午後からは福もちまき、小賽点火、夜に入って御柱立て(記念行事の同級会)、福餅まき(42歳一心会)、成人花火、賽の神点火。スターマインも。

・お兄ちゃんの花火
「お兄ちゃんの花火」は良い映画を見る市民の会が12月に市民会館ホールで上映し、約600人の市民に感動を与えた。さらにDVD、ブルーレイが発売され、小千谷出身の漫画家工藤郁弥さんによって漫画化され単行本として発行される。写真はDVDより

・子育て支援団体
子育て支援の団体「片貝花火っ子キッズ」が12月7日、育児中の母親らを対象に、救急救命士を講師として一次救急救命講座を開催した。毎週火曜日には子連れで交流しているという。

・JR東日本の発電所
JR東日本は山本の信濃川発電所で発電した電力で首都圏の電車を動かしている。地域振興への支援を通して地元貢献している。JR東日本から小千谷市には農業用水取水に伴う従属発電の地元還元金として2億9千万円の寄贈があり、市では環境うるおい基金に組み込んで有効活用するという。



・片貝町ゲートボール協会
春季ゲートボール大会4/17
優勝片貝クラブA
2位片貝クラブB
3位二之町町裏チーム

あとがき

未曾有の大震災と原発災害、何とか事後処理、再建がスムーズに進むことを祈るばかりです。

片貝では一連の選挙が終わりました。協議会会長や教頭先生も交代しました。今年には再生・再出発の年でしょうか。

担当して3号目となりますが、まだまだ迷いがあり、写真が足りません。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

本田秀幸、安達徹